

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

NO. 39

日中は、少しずつ暖かく過ごしやすくなってきました。休み時間には、元気に外で遊ぶ姿が見られます。来週からは、6年生を送る会に向けての準備も始まります。今年度もあと1か月で終わります。子供たちは、卒業、進級に向けて1年間の締めくくりを頑張っています。

☆畑をきれいにしました☆

2月17日(水)6校時に、4年生から6年生で畑の整地を行いました。今年度も、畑とは密接に関わってきました。休校明けに畑を耕すことから始まり、年間を通して草抜きや水やりなどのお世話を一生懸命してきました。そのかいあって、夏野菜やさつまいも、大根の収穫もすることができました。収穫した野菜を使って、家で料理に励んだ子供もたくさんいました。「畑を守るために作ろう。」という、子供の意見から始めた看板やかかし作りなど、新たな取組もありました。この1年間の活動を通して、北校庭の畑は、子供たちにとって身近で、愛着を感じる「みなみんの畑」となりました。だからこそ、来年に向けての畑の整地にも意欲的に活動することができたのだと思います。

「次は何を植えるんだろう？」

と、今後の畑での活動を楽しみにしている声も聞こえてきました。畑にあるスコップを全部使って整地に取り組み、きれいになってきた畑を見て、満足そうな表情をしている子供たちの姿が印象的でした。

☆なわとび 跳べるようにがんばるぞ！☆

今週から、体育委員会企画の「ミッション7日間」が始まりました。これは、毎日前跳び30回、かけ足跳び15回、あや跳び15回に7日間頑張っ取り組もうというものです。みなみん学級では、目標の回数や、取り組み方などを子供に合わせて変えるなどして、意欲的に取り組めるよう工夫しました。

「よーし、頑張っって跳ぶぞ！」

と元気に校庭に出て行く姿は、見ていてとても気持ちが良いものです。現在、体育でもなわとびに取り組んでいます。子供たちは、なわとびカードを見ながら、「今日は片足跳びをやってみよう。」「前跳びを昨日よりも多く跳ぼう。」と目標をもって挑戦しています。昨年はいままで跳ぶことができなかった子も、今年は前跳びを39回もできるようになったり、テンポよく跳べるようになったりと、意欲が成果につながっています。短縄を持ち帰った時には、ご家庭でもお子さんのがんばりを見てあげてください。